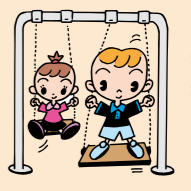


平成22年度 保育園(所)入園希望者



下記表の保育園(所)の平成22年度入園希望者を市役所本庁2階子育て支援課および樋脇入来・東郷・祁答院支所(以下、「各支所」)の市民生活課で受け付けます。

【申込方法】問合先へ直接請求または市ホームページにある申込用紙に必要事項を記入の上、直接または送付で申し込み

- 【入園資格】父母がいるが、家庭内で十分な保育ができないと認められる乳幼児(保育に欠ける事由が明確で、次の書類を提出できる場合のみ)
【勤務している場合】就労証明書または雇用契約書の写し
【内職している場合】内職証明書
【父または母親が病気の場合】医師の診断書
【父または母親が病人などを看護する場合】医師の診断書
【出産の場合(出産日の前後3カ月のみ入園)】分娩予定証明書または母子手帳の写し
その他、入園理由を明らかにする必要がある

【申込方法】本庁2階子育て支援課、各支所市民生活課または各保育園(所)に備え付けの申込書で、直接、申し込み

【申込期間】11月30日(月)～12月28日(月)
【午後】13時～17時15分
【土・日曜日、祝日を除く(ただし、12月26日(土)・27日(日)は9時～17時に本庁1階103会議室でのみ申し込みを受け付けます)】

【申込場所】本庁2階子育て支援課または各支所市民生活課
【申込・問合先】本庁子育て支援課(内線2361・2362)および各支所市民生活課健康福祉G(内線321)

ふれあい事業 クリスマスにLOVE



【時】12月19日(土)17時から
【所】ガララパーク川内

Table with 2 columns: 時 (Date) and 所 (Location). Includes dates like 12/1 (火) at 鹿島公民館 and 12/4 (金) at アミティプラザ東郷.

\*時間は各 10:00～15:00

相談 特設人権相談所開設

鹿児島県地方務局川内支局と川内人権擁護委員協議会による、特設人権相談所が開設されます。なお、相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

弁護士無料 法律相談(要予約)

県弁護士会所属の弁護士による無料法律相談を実施します。【時・所】12月10日(木)13時～16時・川内文化ホール

財産・登記無料相談

【時】12月11日(金)13時30分～16時30分
【所】総合福祉会館(永利町)
【対象】本市に居住する方(法人は除く)
【問合先】社会福祉協議会本所 0996(22)2355

働く人の無料健康相談

【時】12月17日(木)13時30分～15時

Table with 5 columns: 保育園(所)名, 所在地, 電話番号, 定員, 開所時間. Lists various kindergartens like 川内隣保館保育園 and 隈之城保育園.

\*里保育園は認可保育所ではありません。\*市外局番=0996(鹿児島地域=09969)

その他 川内歴史資料館臨時休館

【時】12月1日(火)臨時休館
【問合先】薩摩川内市民まちづくり公社(川内歴史資料館内) 0996(20)2344

中央公民館・中央図書館の外壁改修工事が始まります

【工事期間】11月下旬～平成22年3月末ごろ
ご利用される皆さまには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
【問合先】社会教育課(中央公民館内) 0996(22)7251

門松カードの販売

個人で購入を希望する方に門松カードのあっせんを行います。本庁4階林務水産課・各支所産業建設課で現金と引き換え販売をします。どうぞご利用ください。
【取扱期間】12月14日(月)～25日(金)(平日のみ)
【価格】1組(2枚セット)20円
【問合先】市みどり推進協議会事務局(本庁林務水産課内(内線4261)および各支所産業建設課内)

平成22年版 県民手帳などの販売

平成22年版の県民手帳および農業日誌などを、本庁1階売店・各支所市民生活課で販売しています。
【価格】
▼県民手帳(縦15cm×横8.5cm)＝500円
▼農業日誌(B6判)＝1400円
▼ファミリー日誌(B5判)＝1400円
▼新農家暦(A5判)＝490円
【取扱期間】1月29日(金)まで
【問合先】本庁企画政策課企画総務G(内線4822)



平成21年度後期 医療福祉従事者奨学生

市では、鹿児島県域における将来的な医療従事者などの確保のため、奨学資金の貸与制度を創設しています。主な制度概要については、次の通りです。
【職種・定員】医師11人
【看護士(准看護師含む)・社会福祉士・介護福祉士・管理栄養士・歯科衛生士】3人
【対象】将来、鹿児島地域の医療施設などに勤務する意思を持ち、現在、大学、短期大学、専門学校、高等学校などに在学している学生
【医師の場合】卒後臨床研修医、大学院生も対象となります。
【貸与額】医師1月額15万円
【看護士など】月額5万円
【連帯保証人】2人(うち1人は県内在住者)が必要です。
【奨学資金の返還免除】鹿児島地域の医療施設などに次の期間に従事すると、貸与を受けた奨学資金の全額が免除されます。